

第8講 ロジックツリー

●ポイント

- ・ロジックツリーは、鳥の目でテーマの全体像を一目で観ることが出来るという特徴があります。
- ・これを作成することにより、全体を見通す力・詳細を把握する力が身に付きます。
- ・また、ロジックツリーの効果ポイントは、日々の行動が全体のどの部分において効果を発揮しているのか、また全体を良くしようと思えば何をすれば効果的なのかが一覧で分かるという点にあります。

8-1 ロジックツリー

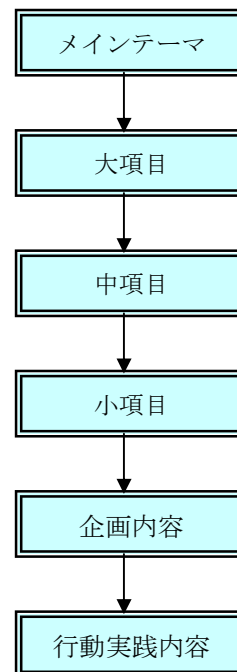
8-1-1 ロジックツリーとは？

- ・ロジックツリーとは、あるテーマを大きな塊から徐々に砕いていき、最後は今ベストと思われる行動・言動をリストアップした一覧表のことです。
- ・添付資料①「美容室のロジックツリー」を参照

項目	大	中	小	
A	B	C	H	
			H	
		D	J	
	C	F	K	
			L	
		G	M	
			N	
				O

8-1-2 ロジックツリーの作り方

- ・メインテーマを「売上」として、ロジックツリーを作成する手順を説明します。
- ・レベル1
 - ・まず、メインテーマを構成する大きな要素（大項目）に区分します。
 - ・美容室の場合は、客数×単価です。
- ・レベル2
 - ・客数および単価について、それらを構成する中程度の大きさ（中項目）項目をリストアップします。
- ・レベル3
 - ・その中項目をさらに、小さく分類（小項目）します。
 - ・ここまでは、業種単位でほぼ同じ項目が使用できます。
- ・レベル4
 - ・ここからが自店のノウハウが登場します。
 - ・小項目に対応する行動の目安となる企画内容を記入します。
- ・レベル5
 - ・企画内容に対して、行動（アクション）・言動（セリフ）など、実践できる具体的な内容（行動実践内容）を記入します。
- ・上記をリストアップしてチャックを調整し、整合性をとって綺麗に配置すれば出来上がりです。



8-1-3 ロジックツリーの効果

< 1 > 認識向上

- ・ロジックツリーによる視覚効果で、これをやれば売上が上がるのだということがスタッフにも視覚的に理解できるので、認識が高まります。

< 2 > 意識統一

- ・テーマに対する行動・言動の意味が分かり、これをすればメインテーマが達成できるのだという意識が統一されてくると、ベクトル（方向性）が合ってくる。



< 3 >モチベーションアップ

- ・意識統一されてくると、テーマを達成しようという意欲・モチベーションが高まってくるので、今まで出来なかった行動・言動ができるようになる。

< 4 >効果発揮

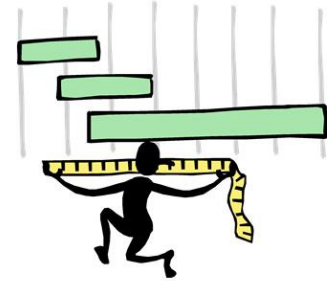
- ・全員がロジックツリーで決めた行動が出来るようになると、効果が出始める。

< 5 >シナジー効果（相乗効果）

- ・効果が実感できると面白くなってきて、もっとこうすれば良いとか、こう言えば効果が上がるのでは？という追加の良いアイデア・情報がどんどん集まってくるようになる。

< 6 >さらなる効果へ

- ・このようにスパイラルに効果が発揮され、メインテーマである売上アップが確実なものになり、さらに高みを目指せる体質が出来上がる。



8-2 作成上のポイント

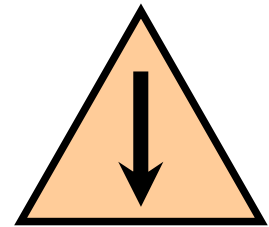
8-2-1 分解レベルを合わせる

- ・ロジックツリーを作成する上で一番気にすべきことは、チャンク（項目、塊）のレベルを合わせることです。
- ・同一レベルにおいて、温度差があるとチャンクレベルが合っていないということなので、レベル感を再度調整し直さなければなりません。
- ・レベル自体の表現の感じは、「8-1-2 ロジックツリーの作り方」再度確認して下さい。



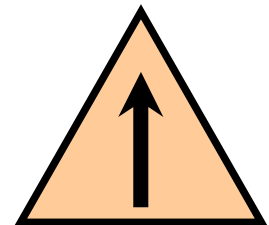
8-2-2 チャンクダウン

- ・「チャンクダウン」とは、テーマを細かく分解することです。
 - ・大きなテーマをどんどん細かくする方向に向かうことです。
 - ・「客数」をチャンクダウンすると、フリー新規や紹介新規、再来、等に分解できます。



8-2-3 チャンクアップ

- ・「チャンクアップ」とは、チャンクダウンとは逆方向の展開で、テーマの大きい塊の方向に向かう分析方法です。
 - ・「いらっしゃいませ」とお客様の目を見て元気に挨拶する」のチャンクアップは「気持ちの良い接客」です。
 - ・「友達を紹介して下さいね！」のチャンクアップは「お客様を紹介をお願いする」になります。
- ・展開に行き詰った時は、1つ上のチャンクに戻りますそれでも見えない時はさらに上のチャンクに行きます。高台からは遠くが見えるのに似た感じです。



8-2-4 スライドアウト

- ・「スライドアウト」とは、チャンクダウンした中で、数多くの答えを引き出すことです。
 - ・「フリー新規集客」のスライドアウトは、「サロンの認知」、「電話対応の改善」、「次回来店アピール」、「新規定着努力」、「集客手段」等が考えられます。



8-3 ロジックツリーを作ってみよう！



8-3-1 共通メインテーマ設定

- ・共通メインテーマ
 - ・「モチベーション・アップ」
- ・説明
 - ・仕事のモチベーションを維持し続けることはなかなか難しいものです。
 - ・でも、お互いが刺激し合い、何らかの工夫をすることにより、それを高く持ち続けることは可能なのではないのでしょうか？
 - ・そんな着眼点で、各グループにて、ロジックツリーを作成してみてください。

8-3-2 ロジックツリーを作成する

- ・手順1
 - ・リーダー、書記、タイムキーパーを決める。
 - ・添付資料②「ロジックツリー記入用紙」へ記入
- ・手順2
 - ・大項目をリストアップする。
- ・手順3
 - ・中項目をリストアップする。
- ・手順4
 - ・小項目をリストアップする。
- ・手順5
 - ・さらに企画内容を検討する。
- ・手順6
 - ・行動実践内容を考える。
 - ・一般的ではない、特別な行動、セリフ、サービスなどを見つけること、それらを発見する眼を持つことが大変重要なポイント！
 - ・これが、自分のグループの最大の強味となる。
- ・手順7
 - ・発表準備として、整合性が取れているかを最終確認する。
(事務局は、図を写真撮影して、プロジェクター投影する準備をする。)
- ・手順8
 - ・発表者が、内容を発表する。



8-4 本日のまとめ

- ・ロジックツリーの評価への利用
 - ・ロジックツリーは、評価にも利用できます。
 - ・取り組みテーマを限定し、継続的に実践する中で、その項目について実行度合いを採点していきます。それで良い結果を残したものを評価してあげるのです。
- ・改良～ノウハウをどんどん蓄積する
 - ・新しいアイデア、実績の出た企画内容～行動&セリフがあればどんどんロジックツリーをアップデートしていくことが大事です。
 - ・そうすることにより、常に新しい情報がロジックツリーに反映されるので、最新のサービス、行動が提供できるのです。
 - ・皆さんも自分の職場でこのロジックツリーを活用してみてください。

考え方研修／第8講「ロジックツリー」は、以上です。